

修証義御和讃

作詞 大内青巒
伝承 曲

♩=46位 法悦の情を以て

(頭) (衆) ツヤ II ツヤ IIII イロ IIII

1. ふりにしよよの つみとがは(ワ)

2. みよのほとけのみなおきてを

3. われは(ワ)ほいとけにみなおらずとをも

4. きょう(オ)のほいのちをよろこびつ

鉦(右手)
鈴(左手)

みゆきのごとくふかくとも

まなしくうけけるうたがわぬ

まなしくいけらるしつらぬ

ヨコアタリヨコアタリ

くゆるこころのあさひには(ワ)

つもとむさずのこすのみは(ワ)ほとけなんり

ほとむさけのこすかいきほとすけなんり

とむさけのこすかいきほとすけなんり

ツヤ II ツヤ IIII イロ IIII

きえてあとなくなりぬべし

わちがみながらにと(オ)としや

むか(コ)う(オ)なごらにと(オ)としや

むか(コ)う(オ)なごらにと(オ)としや

ヨコアタリヨコアタリ